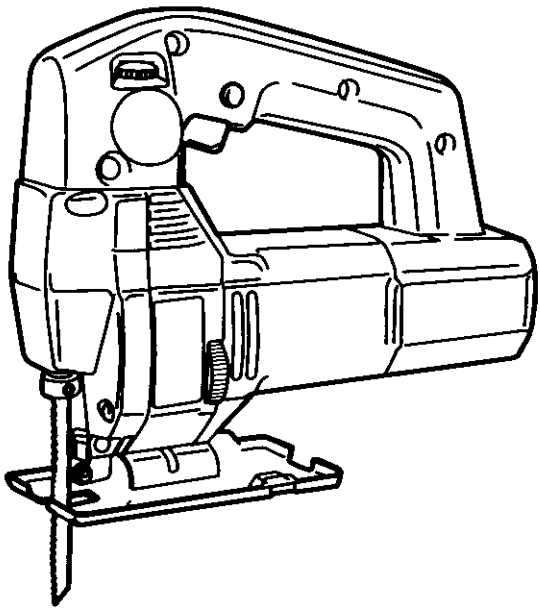
RYOBI

# ジグソー(無段変速)

# JSE-60A

**取扱説明書**

ご使用前に必ずこの説明書を最後までよくお読みください。
また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



もくじ


・安全上のご注意 …… 1～4
・各部の名称・仕様 …… 4
・付属品・用途 …… 5
・操作方法 …… 5～6
・切断作業 …… 7～9
・先端工具(別販売品) …… 10
・保守と点検 …… 11


二重絶縁

6983614 (M)

**このたびは、リョービジグソーをお買上げいただきありがとうございます。**
**安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。**
**使用上の注意事項、本体の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。**

## 注意文「⚠警告」、「⚠注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠警告」と「⚠注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。
なお、「⚠注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

⚠警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

「⚠警告」・「⚠注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンス等に関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

## ●安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

### ⚠ 警 告

1．作業場は、いつもきれいに保ってください。
- ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。

2．作業場の周囲状況も考慮してください。
- 電動工具は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
- 作業場は十分に明るくしてください。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。

3．感電に注意してください。
- 電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)

4．子供を近づけないでください。
- 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
- 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

5．使用しない場合は、きちんと保管してください。
- 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。

6．無理して使用しないでください。
- 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

7．作業に合った電動工具を使用してください。
- 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

8．きちんとした服装で作業してください。
・だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻込まれる恐れがありますので着用しないでください。
・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
・長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。
9．保護めがねを使用してください。
・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
10．コードを乱暴に扱わないでください。
・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
11．加工する物をしっかりと固定してください。
・加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
12．無理な姿勢で作業をしないでください。
・常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
13．電動工具は、注意深く手入れをしてください。
・安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースがつかないようにしてください。
14．次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
・使用しない、または修理する場合。
・刃物、といし、ビット等の付属品を交換する場合。
・その他危険が予想される場合。
15．調節キーやレンチ等は、必ず取外してください。
・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取外してあることを確認してください。
16．不意な始動は避けてください。
・電源につないだ状態で、スイッチに指をかけて運ばないでください。
・プラグを電源にさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
17．屋外使用に合った延長コードを使用してください。
・屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
18．油断しないで十分注意して作業を行なってください。
・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業してください。
・常識を働かせてください。
・疲れている場合は、使用しないでください。

19. 損傷した部品がないか点検してください。
・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
・損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。スイッチが故障した場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。
・スイッチで始動および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。
20. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
・本取扱説明書およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。
21. 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。
・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
・修理は、必ずお買上げの販売店またはリョービ販売営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

## 騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県等の条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

## ジグソーご使用に際して

先に電動工具としての共通の注意事項を述べましたが、ジグソーをご使用の際には、さらにつぎに述べる注意事項を守ってください。

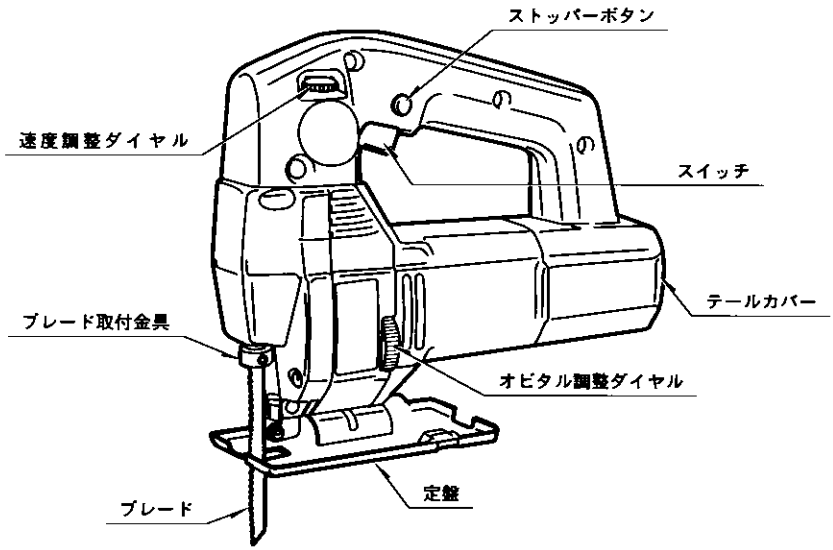
### ⚠ 警 告

1．使用電源は、銘板に表示してある電圧でご使用ください。
・表示を超える電圧で使用すると回転が異常に高速となりけがの原因になります。
2．作業する箇所に電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に確かめてください。
・埋設物があると、ノコ刃（ブレード類）が触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。
3．使用中は、本体を確実に保持してください。
・確実に保持していないと、けがの原因になります。
4．使用中、機体の調子が悪かったり異常音がしたときは直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に点検・修理を依頼してください。
・そのまま使用していると、けがの原因になります。
5．誤って落としたり、ぶつけたときは、ノコ刃（ブレード類）や機体などに亀裂、変形がないことをよく点検してください。
・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

## ⚠ 注 意

1．ノコ刃（ブレード類）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
・確実でないと、はずれたり、けがの原因になります。
2．使用中は、ノコ刃（ブレード類）や切粉の排出部に手や顔など近づけないでください。
・けがの原因になります。
3．作業直後のノコ刃（ブレード類）は高温になっているので、触れないでください。
・やけどの原因になります。
4．ノコ刃（ブレード類）でコードを切断しないよう注意してください。
・感電の原因になります。
5．高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。また、コードを引っかけたりしないでください。
・材料や機体など落としたときなど、事故の原因になります。

## ■各部の名称




## ■仕 様

- 電源 …… 単相・交流 100V 50／60Hz
- 電流 …… 4.3A
- 消費電力 …… 400W
- 毎分ストローク数 …… 1000～3000S.P.M.
- ストローク …… 26㎜
- 傾斜角度 …… 左右 0～45度
- 最大切断能力 …… 木材 60㎜
  鉄板 6㎜
  アルミ板 20㎜
- 本体重量 …… 2kg
- 絶縁方法 …… 二重絶縁

## ■通常付属品

- ●六角棒レンチ（2.5㎜，4㎜　各１）
- ●側面案内定規
- ●ガイドピン
- ●蝶ボルト　Ｍ４×８
- ●ブレード　木工用（№15）　　各１本
  鉄工用（№13）
  新建材用（№12）

## ■用　途

各種木材、合成樹脂板、薄鉄板等の切断

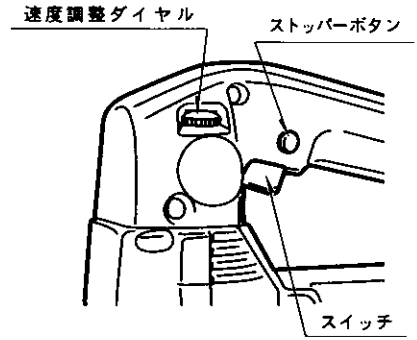
## ■操作方法

### ●スイッチの扱い方

**⚠ 警　告**

・電源を入れる前に、調整用の六角棒レンチ等の工具類を取外してあることを確認してください。工具類が飛び、けがの原因になります。
・使用電源は銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
・スイッチを入れる前に近くに人がいないことを確認し、本体をしっかり持ってください。また、ブレード等の可動部には手や顔等を近づけないでください。けが、事故の原因になります。

- ●スイッチは引金方式です。引くと入り離すと切れます。
- ●連続使用の場合、スイッチを引き、ストッパーボタンを押したままスイッチの指を離してください。ストッパーボタンを離しても、スイッチは入ったままになります。
- ●ストッパーボタンをはずすときは、もう一度スイッチを引き、離すとスイッチは切れます。

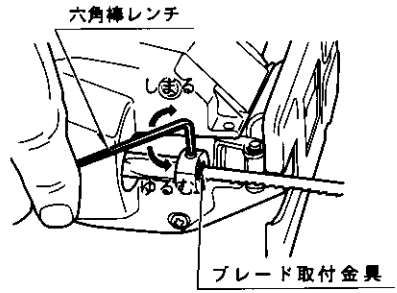



### ●速度調整方法

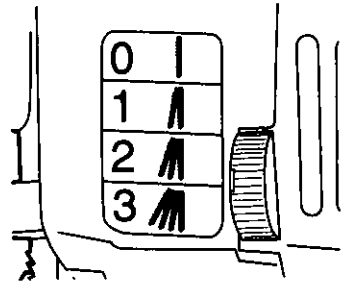
- ●電子制御回路内蔵による速度調整装置が付いておりますので、低速回転域に於いても力強いパワーが得られます。
- ●ハンドル部の速度調整ダイヤルを回転させＡ（1000Ｒ・Ｐ・Ｍ)～Ｆ（2700Ｒ・Ｐ・Ｍ）の回転域から材料に合った速度を選択してください。
- ●鉄板Ａ～Ｃ．アルミ板Ｃ～Ｅ．木材Ｆ．を目安に調整してください。

## ●ブレードの取付け

| ⚠ 警 告 |
| --- |
| ・ブレードの取付け、取外しのときは、スイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。 |

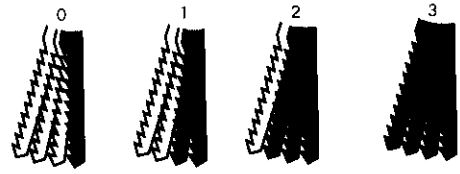



①ブレード取付金具部の六角穴付止めネジを付属品の六角棒レンチ（2.5㎜）でゆるめます。
②ブレードの刻印を確認した後、ブレードをローラー溝とスピンドル溝に沿わせて止まるまでさし込み、六角穴付止めネジを締付けてください。




## ●オビタル運動量の調整方法

- ブレードはオビタル運動によりスムーズに切断が出来ます。
- ギヤーケース部のダイヤルを回転させることにより０（垂直）．１．２．３の段階にオビタル量を調整出来ます。

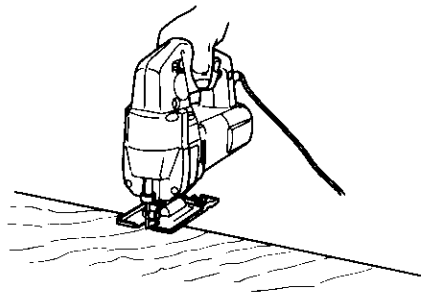


## ■切断作業

| ⚠ 警 告 |
| --- |
| ・加工する物をしっかりと固定してください。加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。<br>・作業する箇所に電線管、水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に確かめてください。埋設物があると、ノコ刃（ブレード類）が触れ、感電や漏電、ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。 |

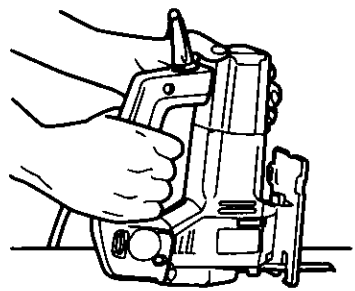
| ⚠ 注 意 |
| --- |
| ・使用中は、ノコ刃（ブレード類）や切粉の排出部に手や顔など近づけないでください。けがの原因になります。<br>・作業直後のノコ刃（ブレード類）は高温になっているので、触れないでください。やけどの原因になります。<br>・ノコ刃（ブレード類）でコードを切断しないよう注意してください。感電の原因になります。 |

● 定盤を加工材の面に密着させ、本機を直角に保ってください。
● 加工材からブレードを少し離した位置でブレードを墨線に合わせた後、スイッチを入れ、回転数が上がりましたら切断を始めてください。
（注）急激に負荷をかけますと、ブレードが折れることがあります。



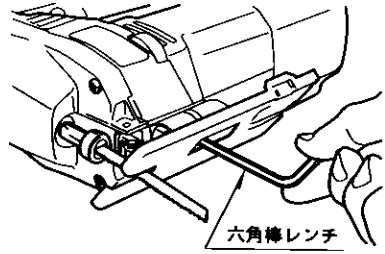
## ●曲線切抜き方法

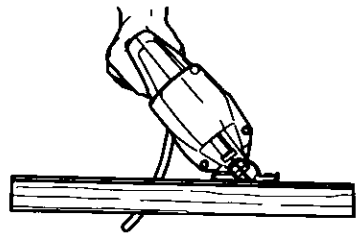
● 木材の曲線切抜き加工は定盤の先端を加工材に当て、ブレードが動いても加工材に当たらない様にジグソーを斜めにし、この状態でスイッチを入れます。
● 次に定盤先端を加工材に当てた状態でゆっくりとブレードを加工材に近づけます。
（注）あまり急に当てますと、ブレードが折れることがあります。



## ●傾斜切断

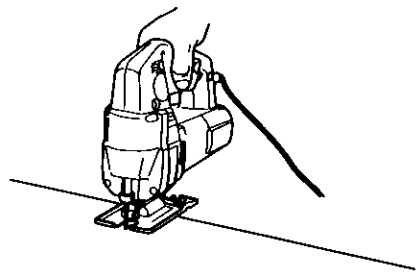
- 定盤裏の六角穴付ボルトを付属品の六角棒レンチ（４㎜）でゆるめ、傾斜角度目盛をギヤーケースのラインに合わせてください。
- 傾斜角左右45°までの切断が簡単に出来ます。



## ●金属類切断

- 切断中切粉が飛散ることがありますから保護めがねを使用してください。
- 鉄板切断には切削油（スピンドル油など）または乳液、アルミ等非鉄金属切断には、石油、またはテレピン油、アクリル樹脂等、熱に弱いものは水を冷却用としてご使用ください。
  切削油は切断中ひんぱんに与えてやる程ブレードは長持ちします。

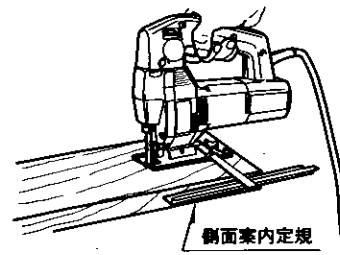


## ●側面案内定規の応用

**（直線切断）**

● 付属品の側面案内定規を使用しますと、正確な直角切断が出来ます。また、同一寸法に連続加工する時に便利です。

（注）急激に負荷をかけますと、ブレードが折れることがあります。

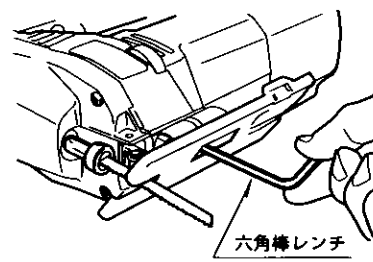


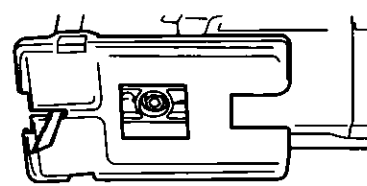

**（円・円弧切断）**

● 側面案内定規を裏返し、定規の穴にガイドピンを打込んで加工しますと、円、円弧切断が正確に出来ます。

## ●ささくれの出やすい材料の切断

● ベニヤ板や、極薄い材料等、ささくれや、バリの出やすい材料を切断する場合には、定盤裏側の六角穴付ボルトを付属品の六角棒レンチ（4㎜）で外し、定盤の前後を反対にして、幅の狭い側をブレード側に取付け、送り速度をゆっくりすれば、ささくれ、バリの少ない加工ができます。

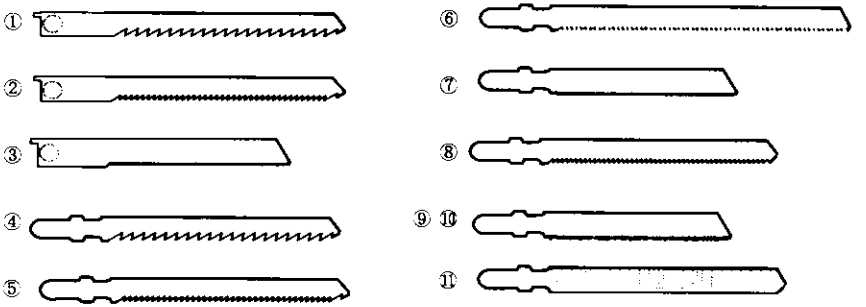


## ■先端工具（別販売品）

● 切断材料により各種ブレードを用意しております。用途に合わせてご使用ください。

| No. | ブレード | 刃の長さ | 歯ピッチ | 被切削材 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 木工用（No.15） | 81mm | 3.2mm | 木材・プラスチック・ベニヤ |
| ② | 新建材用（No.12） | 71mm | 1.8mm | 合板・ハードボード・圧縮材<br>スレート（アスベストセメント） |
| ③ | 鉄工用（No.13） | 57mm | 1.1mm | 軟鋼・アルミ合金 |
| ④ | 木工厚板用 | 75mm | 4mm | 木材（板厚55mm以下） |
| ⑤ | 木工薄板用 | 75mm | 2.5mm | 木材（板厚30mm以下）、ベニヤ板、<br>プラスチック板 |
| ⑥ | 鉄工厚板用 | 100mm | 2mm | 軟鋼、アルミ板等 |
| ⑦ | 鉄工薄板用 | 50mm | 1.2mm | 軟鋼（板厚5mm以下）<br>アルミ板（4mm以下）、ステンレス薄板 |
| ⑧ | アルミ、新建材用 | 75mm | 2mm | 合板、ハードボード、スレート、アルミ板等 |
| ⑨ | FRP用（荒） | 50mm | グリッド#30 | FRP |
| ⑩ | FRP用（細） | 50mm | グリッド#50 | タイル等 |
| ⑪ | ナイフブレード | 75mm | — | ゴム、コルク等 |




## ■保守と点検

**⚠ 警 告**

・保守、点検、部品交換等のお手入れの前にプラグを必ず電源から抜いてください。けがや感電の原因になります。

### ●刃物について

● 摩耗したブレードをご使用になりますと能率が悪いばかりか、モーターに無理な力をかけることになります。早めに交換してください。

### ●各部取付けネジの点検

● ネジなどのゆるみがないか確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

## ●使用後の手入れ

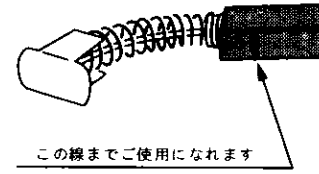
- 油汚れなどをふき取り使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体を拭いてください。
- ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。

## ●作業後の保管

- 高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や落下の恐れのあるところはさけてください。

## ●カーボンブラシについて

- カーボンブラシの全長の⅓以下、即ちカーボンブラシの横の線まで短くなりましたら新しいカーボンブラシと交換してください。
  短くなったカーボンブラシをそのまま使っておりますと、モーター焼損の原因になることがあります。
- カーボンブラシの交換は、本体後側のネジをゆるめてテールカバーを外します。
  ブラシホルダーを止めているネジを外し、カーボンブラシを取り出して行なってください。
- カーボンブラシは2個1セットです。交換されるときは指定のカーボンブラシを使用し、2個とも交換してください。




## ●修理について

- 本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買上げの販売店にご用命ください。
  その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお問い合わせください。

改良のためお断りなく仕様、外観等を変更することがあります。

RYOBI

発売元
リョービ販売株式会社

製造元
リョービ株式会社